

信濃川沿いに育まれた
それぞれの歴史と文化。

信濃川 火焰街道

新潟市・三条市・長岡市・魚沼市・十日町市・津南町

Guide Book Vol.6

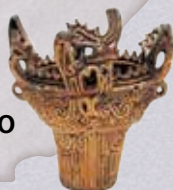
ガイドブック6



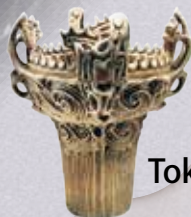
Niigata



Sanjo



Nagaoka



Tokamachi

Uonuma

Tsunan



新潟県立歴史博物館
津南町歴史民俗資料館
津南町農と縄文の体験実習館「なじよもん」
十日町市博物館
魚沼市守門民俗文化財館
長岡市立科学博物館
長岡市馬高縄文館
長岡市三島郷土資料館
三条市歴史民俗産業資料館
三条市下田郷資料館
新潟市歴史博物館みなとぴあ
新潟市文化財センター
史跡古津八幡山 弥生の丘展示館



信濃川火焰街道

信濃川火焰街道連携協議会

<https://www.kaen-heritage.com>

新潟市・三条市・長岡市・魚沼市・十日町市・津南町

信濃川火焰街道散策

Shinano-gawa Kaen Kaido

(令和4年11月25日現在)

— 「信濃川火焰街道」西ルート
 — 「信濃川火焰街道」東ルート

縄文文化を象徴する火焰型土器は、はるか五千年前に信濃川流域で生み出されました。

新潟市・三条市・長岡市・魚沼市・十日町市・津南町の周辺は、縄文時代の遺跡の宝庫であり、各地の博物館や資料館には、国宝・重要文化財を含む貴重な出土品が展示されています。

まずは本書を片手に、信濃川沿いにつながる火焰街道を巡ってみましょう。





信濃川火焰街道 [Practice]

信濃川火焰街道連携協議会とは…

信濃川火焰街道連携協議会は「火焰型土器」に代表される“縄文”をキーワードに、信濃川流域の市町村が交流・連携をはかり、地域振興や広域観光を推進することを目的として、長岡市・十日町市・津南町・中里村の2市1町1村によって平成14年8月に発足しました。市町村合併を経て、現在は長岡市・十日町市・津南町、そして平成21～22年度に新加入した新潟市・三条市、平成29年度に新加入した魚沼市の5市1町によって構成されています。顧問は新潟県立歴史博物館名誉館長の小林達雄さんです。

これまでに、「縄文」に関連した各種イベントや既存の展示施設などを有効活用しながら、地域交流の促進やホームページの開設等による情報発信に取り組んでいます。

●信濃川火焰街道連携協議会ホームページ「火焰街道」

<https://www.kaen-heritage.com>

■協議会の活動

協議会では縄文サミット、縄文めぐりツアー、縄文シンポジウムなどのイベントのほか、地域間交流助成事業、情報発信事業などを行っています。また、平成21年度から、「縄文」を「楽」しく学ぶ「縄文楽検定^{じょうもんがく}」を実施しています。詳しくは18～20をご覧ください。



あなたも、ぜひ、ご参加ください。



[写真] 1：カムバックサーモン事業（長岡市内・柿川 2009）

2：縄文楽検定（第1回検定 2009）

3：縄文シンポジウム（フォーラム火焰街道往来2010）

4：縄文めぐりツアー（国宝・重文三味火焰土器めぐりバスツアー 2009）

「火焰」・「縄文」をキーワードとした、さまざまなイベントを展開中です。



信濃川火焰街道 [Nagaoka-city]

新潟県立歴史博物館

「火焰土器」のふるさと、関原の丘陵に建てられた総面積10,000平方メートルにも及ぶ本格的な博物館で、縄文展示を中心に新潟県の歴史、文化を紹介しています。

信濃川沿いに育まれた歴史と文化。
一度はそのロマンに触れてみてはいかがですか？

●信濃川火焰街道ガイドブック



全 国の縄文の情報を集積し、世界に向けて情報発信することを目指す博物館として2000年にオープンしました。縄文展示は常設展示面積の半分近くを占め、まさに縄文博物館としての面目を保っています。その他にも「新潟県のあゆみ」、「雪とくらし」、「米づくり」のコーナーを設け、特に雪のコーナーでは高田(上越市)の雁木通りが実物大で再現されるなど、新潟県の歴史が堪能できる博物館です。

■縄文展示紹介

縄文展示では、様々な角度から縄文時代を見渡しています。まず「縄文人の世界」で、当時の生活の様子を実物大で再現しています。冬の狩り、春の採集、夏の海岸と続き、そして秋の広場は縄文のムラにスッポリと入り込んだような感覚になることでしょう。まさしく縄文時代が体感できる展示です。続く「縄文文化を探る」では、縄文時代の様々なテーマを追求する展示となっており、そこからは縄文文化がよりよく理解されることと思います。



●「火焰土器の世界」では県内各地の火焰型土器を見ることが出来ます

INFORMATION



【ご案内】

入館料 ● 大人520円(410円) 高校・大学生200円(160円)
中学生以下無料 ()は20名以上の団体料金
休館日 ● 毎週月曜日(祝日・振替休日)に当たるとその翌日
年末年始12月28日～翌年1月3日
開館時間 ● AM9:30～PM5:00(入館はPM4:30まで)

【詳しいお問い合わせは】

〒940-2035 長岡市関原町1丁目字権現堂2247番2
TEL.0258-47-6130(代) FAX.0258-47-6136
URL <http://www.nbz.or.jp/>
E-mail office@nbz.or.jp



信濃川火焰街道 [Tsunan-town]

津南町歴史民俗資料館

歴史民俗資料館には、考古資料のほかに秋山郷を中心に、この地域全体から集められた、生産や生活に使われた民具が項目ごとに展示されています。

津南町の歴史や風俗・文化が分かります。
火焰型土器や民具などの貴重な資料がいっぱいあります。



館の紹介

本館は津南郷の歴史文化を将来に継承する目的で建設されました。旧桑原家の旧宅・蔵と屋敷が保存され、屋敷内に民俗収蔵庫と事務所兼展示棟があります。民俗資料は国重要文化財指定の「秋山郷及び周辺地域の山村生産用具(1,686点)」を中心に展示しています。また、現状保存された旧桑原家は約230年もの間、風雪に耐えた茅葺民家であり、馬屋が家屋内部に含まれる特徴があります。

津 南段丘には旧石器時代から縄文時代、そして弥生・古墳時代、平安時代を経て、中世戦国時代の歴史が埋もれています。正面ヶ原D遺跡は、約3万年前の新潟県最古の歴史であり、本ノ木遺跡は縄文文化の初源を探る重要な資料です。沖ノ原遺跡や堂平遺跡、そして道尻手遺跡の出土品は、縄文時代中期の火焰土器文化を解明する貴重な資料です。また、縄文時代以降の歴史も分かり易く展示しています。

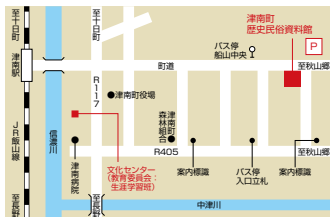


●堂平遺跡



●アングイン

INFORMATION



【ご案内】

入館料 ●大人210円 学生等100円

(団体: 大人100円 学生等50円)

休館日 ●毎週月曜日 12月28日～翌年3月10日

開館時間 ●AM9:00～PM5:00(入館はPM4:30まで)

【詳しいお問い合わせは】

〒949-8311 新潟県中魚沼郡津南町船山(大字中深見乙2827番地)

TEL.025-765-2882(FAX兼用)

URL <http://www.tsunan.or.jp/site/kyoiku/minzokushiryokan.htm>



信濃川火焰街道 [Tsunan-town]

農と縄文の体験実習館「なじよもん」※

津南町農と縄文の体験実習館なじよもんは、季節ごとのテーマに合わせた企画展示室をもった体験学習施設です。

※館の愛称である「なじよもん」とは、方言の「なじよも きてく んねかい (どうぞ きてください)」の「なじよも」と縄文の里であることから「縄文」を掛け合わせた造語です。



館の紹介

津南段丘は、数多くの縄文遺跡が点在する縄文の里です。縄文文化は自然と共生した文化でした。体験実習を通して、自然と共生した縄文哲学と生活の智恵を学ぶことを目的としています。また、初期農業の開始は弥生時代以前の縄文時代にあったことがわかりつつあり、土地を耕す尊さを学ぶ必要性を伝える活動も連関しています。館外には雑穀畑が広がり、秋の収穫後に天日干しされ、古い民具を使用した脱穀体験も行われます。



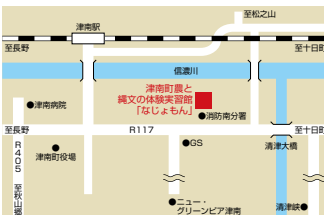
●アンギン 編み体験

縄 文ムラでは、土器作りや石器作り、勾玉作りなど、様々な実習プログラムを展開しています。

夏のひまわり広場が圧巻です。隣接する雑木林では、自然観察会などが行われます。3月の残雪期には、スノーシューを履き、山野を歩き、動物の足跡や春芽観察など目白押しです。

苗場山麓ジオパークの拠点施設でもあり、ジオ・エコ・カルチャーを知ることができます。

INFORMATION



【ご案内】

入館料 ● 無料 (秋季企画展会期のみ 一般300円)
休館日 ● 月曜日 (月曜日が祝日の場合は翌日)
12月28日～1月4日
開館時間 ● AM9:00～PM5:00 (入館はPM4:30まで)

【詳しいお問い合わせは】

〒949-8201 新潟県中魚沼郡津南町大字下船渡乙835
TEL.025-765-5511 (FAX兼用)
URL <http://www.najiyomon.com>
E-mail najio@najiyomon.com

楽しい体験講師たちが、盛り沢山の体験メニューを用意してお待ちしています！



信濃川火焰街道 [Tokamachi-city]

十日町市博物館

十日町地方の特性を生かし、「国宝・火焰型土器のふるさと一雪と織物と信濃川」がテーマです。1件の国宝と2件の重要文化財を収蔵展示しています。

市民・来館者と共に考え、活動し、成長する博物館。
文化観光を推進し、縄文文化の魅力を国内外に発信します。



+ 十日町地方の生活と文化は、雪と織物と信濃川によって育まれてきました。

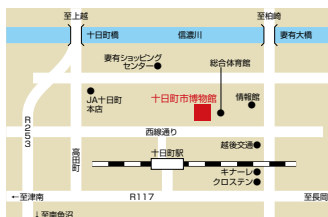
数ある展示品の中でも、縄文の華・火焰型土器多数を含む「笹山遺跡出土品」は国宝に指定され、また越後縮関連資料を網羅した「越後縮の紡織用具及び関連資料」、雪国十日町の暮らしを伝える「十日町の積雪期用具」が重要文化財に指定されています。

■展示品紹介

今から5,000年ほど前の縄文時代中期、ここ信濃川流域は豊かな文化が開花していました。多くの遺跡から出土する火焰型土器はその象徴です。笹山遺跡は多くの住居址や出土物から、中心地の一つと考えられています。火焰型土器群をはじめとする出土品928点は、平成11年に県内初の国宝に指定されました。縄文土器としては、わが国唯一の国宝であり、縄文芸術の極致として絶賛を浴びています。



INFORMATION



【ご案内】

入館料 ● 500円 中学生以下無料 団体(20人以上)400円
休館日 ● 月曜日(国民の祝日の場合は翌平日)
年末年始(12月28日から1月3日)
開館時間 ● AM9:00~PM5:00(入館はPM4:30まで)

【詳しいお問い合わせは】

〒948-0072 新潟県十日町市西本町1-448-9
TEL.025-757-5531(代) FAX.025-757-6998
URL <http://www.tokamachi-museum.jp/index.cgi>
E-mail museum.10@city.tokamachi.lg.jp



信濃川火焰街道 [Uonuma-city]

守門民俗文化財館

国指定重要文化財目黒邸に隣接した文化財館です。

昭和初期まで稲作に使用された伝統的な農具や雪国の民俗資料を展示しています。



■展示品の紹介

館内では雪国魚沼の人々が稲作や山仕事で使用していた道具や装束などを展示しています。大きな「そり」や「脱穀機」などは、「雪国の中の米どころ」を感じられるものとなっています。

守門民俗文化財館では考古資料を一部展示しています。



雪国魚沼の生活を知ることができ、縄文時代から現代まで魚野川の麓で人々は生活してきました。

新 湯県魚沼市は日本有数の豪雪地帯に位置しており、守門民俗文化財館では主に江戸時代から昭和初期にかけての雪国の暮らしについて、民具などの実物資料を用いて展示しています。

INFORMATION



【ご案内】

入館料 ● 大人300円 団体割引(20名以上)250円
休館日 ● 年末年始
開館時間 ● AM9:00~PM4:00

【詳しいお問い合わせは】

〒946-8601 新潟県魚沼市小出島910番地
魚沼市教育委員会事務局 生涯学習課
TEL.025-793-7480 FAX.025-792-1261

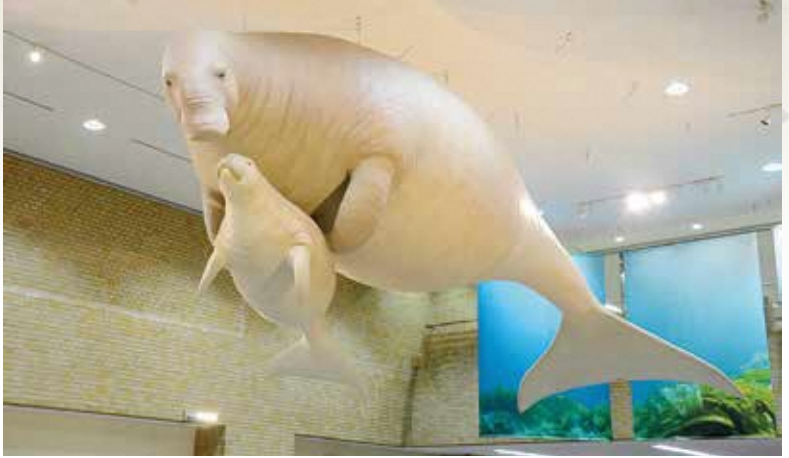


信濃川火焰街道 [Nagaoka-city]

長岡市立科学博物館

昭和26年に開館した県内では数少ない総合博物館です。
人文・自然の両分野にわたる多彩な活動を行っています。

長岡の自然と歴史を学ぶことができる総合博物館。
時間と空間の視点から長岡を広く見わたす展示です。



●海牛ミョウシー生態復元模型（エントランス）



●博物館の展示室（長岡のおいたち～歴史）

常 設展示は、長岡の地質と歴史を紹介する①「長岡のおいたち～自然史」と②「同～歴史」、信濃川に沿って山間部・平野部・海岸部の自然と暮らしを概観できる③「長岡のすがた」、館所蔵の重要文化財や貴重な受贈資料を公開する④「重要文化財・受贈資料展示」の4テーマで構成しています。考古資料は、②で旧石器時代～中世の遺物、④で重文の小瀬ヶ沢洞窟・室谷洞窟出土品を観ることができます。

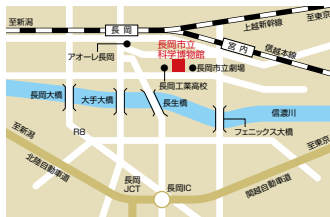
■館と展示品の紹介

昭和26年8月、長岡市の悠久山公園内に誕生した科学博物館は、柳原分行舎内への移転を経て、平成26年4月、さいわいプラザ内にリニューアルオープンしました。地学・植物・昆虫・動物の自然系4部門、歴史・民俗・考古・文化財の人文系4部門をもつ総合博物館で、長岡を中心に各分野の資料の収集・調査研究を行い、展示や教育普及活動等を実践しています。博物館入口にある、200万年前の海牛化石から復元した全長8mの模型は大迫力です。



●縄文草創期の石器群（小瀬ヶ沢洞窟、重要文化財）

INFORMATION



【ご案内】

入 館 料 ● 無料
休 館 日 ● 毎月第1・3月曜日及び12月28日～翌年1月4日
（月曜日が祝日等と重なった場合はその翌日）
開館時間 ● AM9:00～PM5:00（入館はPM4:30まで）

【詳しいお問い合わせは】

〒940-0084 長岡市幸町2-1-1（さいわいプラザ内）
TEL.0258-32-0546(代) FAX.0258-36-7691
URL <http://www.museum.city.nagaoka.niigata.jp/>

●信濃川火焰街道ガイドブック●



信濃川火焰街道 [Nagaoka-city]

馬高縄文館

平成21年に開館した史跡馬高・三十稲場遺跡のガイダンス施設です。
火焰土器や縄文文化にかかわる多彩な活動を展開します。

元祖「火焰土器」をはじめ、豊富な考古資料を展示しています。
火焰土器と縄文のムラについて学ぶことができます。

●信濃川火焰街道ガイドブック



●馬高縄文館の景観

火 焰土器とは、馬高遺跡で最初に発見された1個の土器に付けられた愛称です。その他の類似した土器は「火焰型土器」と呼んで区別しています。火炎土器文化の中心地の一つである長岡周辺には、馬高遺跡のほか、岩野原遺跡・徳昌寺遺跡・山下遺跡・中道遺跡などの大規模な集落跡があり、多数の火焰型土器や王冠型土器、多種多様な石器類、信仰に関連する土偶や石棒などが出土しています。

■展示品紹介

火焰土器の発見地である史跡馬高・三十稲場遺跡—その史跡にかかわる資料を保存、展示し、活用する施設が、馬高縄文館(愛称:火焰土器ミュージアム)です。「火焰土器」を含む「馬高遺跡出土品」300点は重要文化財に指定されています。本館では、「火焰土器」「ムラとくらし」をテーマに、遺跡で発見された遺構や遺物の特色を紹介します。また、学校教育や生涯学習と連携した普及活動(体験学習)を、隣接する史跡公園と一体になって推進していきます。



●火焰土器と大型土偶(馬高遺跡出土、重要文化財)

INFORMATION



【ご案内】

入 料 ●200円 高校生以下無料 団体(20人以上)150円
休 館 日 ●毎週月曜日(休日の場合その翌日)及び
12月28日から翌年1月4日
開館時間 ●AM9:00~PM5:00(入館はPM4:30まで)

【詳しいお問い合わせは】

〒940-2035 長岡市関原町1丁目3060-1
TEL.0258-46-0601 FAX.0258-46-0603
URL <http://www.museum.city.nagaoka.niigata.jp/>



信濃川火焰街道 [Nagaoka-city]

三島郷土資料館

郷土の職人たちが磨き、育んできた至高の技と地域の歩みを紹介する施設として、平成7年に開館した郷土資料館です。

木と道具と匠たちをテーマにした郷土資料館。特色は地域に根付いた鋸産業に関する資料の豊富さです。



【こ】のほかに、「脇野町鋸」の名を全国にとどろかせた鍛冶職人・中屋庄兵衛の足跡や庄兵衛が実際に鍛えた鋸などを展示しています。このように、豊かな自然に抱かれて発展を遂げた鋸産業に関する資料など、三島地域の歴史を垣間見ることができる貴重な資料が数多くあります。

■展示品紹介

「三島の歴史」のコーナーでは、門の沢・根立・舟岡遺跡などから出土した縄文時代の遺跡を展示しています。門の沢遺跡から出土した火焰型土器（高さ26cm、市指定文化財）の文様は、自由奔放な縄文人の躍動感あふれる気迫を感じさせてくれます。



●火焰型土器（門の沢遺跡出土）と土偶（舟岡遺跡出土）

INFORMATION



【ご案内】

入館料●大人300円 小人150円
休館日●月曜日、12月28日から翌年1月4日まで
開館時間●AM9:00~PM4:30

【詳しいお問い合わせは】

〒940-2314 長岡市上岩井1260-1（長岡市みしま会館内）
TEL.0258-42-2222 FAX.0258-42-3534
E-mail msm-kyoiku@city.nagaoka.lg.jp/



信濃川火焰街道 [Sanjo-city]

三条市歴史民俗産業資料館

三条市の近代史を物語る国登録有形文化財旧武徳殿の建物を利用した資料館です。遺跡出土品、鍛冶資料や江戸後期～昭和にかけて活躍した「三条文人」の作品を展示しています。



Photo by T.Ogawa

目 本遺産の吉野屋遺跡出土品と上野原遺跡出土品が展示されています。吉野屋遺跡出土品には火焰型土器や王冠型土器をはじめとする多様な土器とともに、県内最多級の出土量を誇る土偶などがあります。土偶はにこにこ笑っているような顔をしたものが多く、ほほえましいです。また、縄文時代晩期の大形堅穴住居から出土した市指定文化財上野原遺跡の土器や多様な呪術的な遺物も展示しています。

■展示品紹介

弥生時代の三条市指定文化財塚山遺跡出土鉄斧、保内三王山古墳群11号墳から出土した新潟県指定文化財の四獣鏡などの豪華な副葬品などを展示しています。

「金物のまち三条」のルーツといわれる大崎鋳物師の本拠地、下町遺跡出土鉄鍋、鑄型や藤ノ木遺跡出土鉄鍋などの貴重な室町時代の遺跡出土品や金物の製造工程や鍛冶の歴史、鍛冶の仕事場なども見ることができま。



Photo by T.Ogawa

清流五十嵐川と大河信濃川が合流する交通の要衝三条。その悠久の歴史ともものづくりの文化を紹介。

●信濃川火焰街道ガイドブック

INFORMATION



【ご案内】

入館料 ● 無料
休館日 ● 月曜日、毎月末日(※但し、土・日・祝日は開館)
12月29日～翌年1月3日
開館時間 ● AM9:00～PM5:00

【詳しいお問い合わせは】

〒955-0071 新潟県三条市本町3丁目1番4号
TEL.0256-33-4446 FAX.0256-33-7060
URL <https://www.city.sanjo.niigata.jp/soshiki/shimimbu/shogaigakushuka/rekimin/2161.html>
E-mail rekimin@city.sanjo.niigata.jp



信濃川火焰街道 [Sanjo-city]

三条市下田郷資料館

新潟県指定史跡五十嵐館跡に隣接する三条市下田郷資料館では、3万年前から受け継がれてきた人々の暮らしを物語る考古資料・民俗資料を紹介しています。



●新潟県指定史跡 五十嵐館跡

縄 縄文時代草創期から縄文時代晩期までの下田郷の多様な遺跡の出土品を展示しています。縄文時代中期の大集落で日本遺産の長野遺跡出土品には、火焰型土器や王冠型土器、「大珠」と呼ばれるヒスイの首飾りなどがあります。この遺跡の土器には、会津と同じ形や文様のものが多く、八十里越によって結ばれた下田郷と会津の関係の深さを示しています。また縄文時代晩期の大集落、藤平遺跡出土の朱が塗られた土器なども多く展示しています。

■展示品紹介

下田郷には、五十嵐川とその支流の河岸段丘上に旧石器時代から中世にかけての著名な遺跡が数多く点在しています。旧石器時代の御湯上遺跡、荒沢遺跡、縄文時代の長野遺跡、藤平遺跡、鎌倉時代の五十嵐館跡、大林遺跡などの出土品から、3万年をさかのぼる下田郷の豊かな歴史とそれぞれの時代に生きた人々の暮らしを知ることができます。また、「大谷地紙」は江戸時代後期に越後の特産品として知られており、「大谷地紙製作用具」は、大谷地紙の紙すき技術を今日に伝える貴重な民俗資料です。

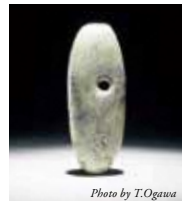


Photo by T.Ogawa

INFORMATION



【ご案内】

入館料●無料
休館日●12月29日～翌年1月3日
開館時間●AM9:00～PM4:30
〒955-0107 三条市飯田1029番地1(ウェルネスしただ内)
TEL.0256-46-5110

【詳しいお問い合わせは】

三条市市民部 生涯学習課 文化財係事務室
〒955-0166 三条市上大浦670番地
TEL.0256-46-5205
URL <https://www.city.sanjo.niigata.jp/soshiki/shimimbu/shougaigakushuka/1714.html>
E-mail shougaigakushu@city.sanjo.niigata.jp

五十嵐川流域に花ひらいた200余の縄文遺跡たち。
八十里越で信濃川火焰街道と会津とを結ぶ縄文文化の交流の地—下田郷—



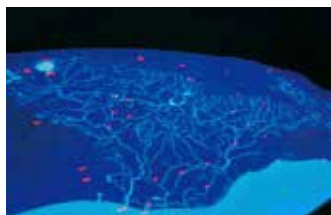
信濃川火焰街道 [Niigata-city]

新潟市歴史博物館 みなとぴあ

信濃川の河口に建ち、開港五港の一つに選ばれた港町新潟を今に伝える博物館。
日本海と二つの大河を通じた人とモノの交流が織りなす歴史ドラマが展開されます。



●笹山前遺跡深鉢形土器



●立体地形模型

■館の紹介

信濃川に面して整備された新潟市歴史博物館には、活動の中心になる博物館本館のほか、重要文化財の旧新潟税関庁舎や登録有形文化財の旧第四銀行住吉町支店などの歴史的建造物も建っています。

博物館本館の常設展示では、砂丘や低湿地に暮らす新潟の人々の営みを、「水」とのかかわりの中で展示しています。その始まりとして笹山前遺跡から出土した約6,000年前(縄文時代前期)の深鉢形土器を展示しています。これは信濃川と阿賀野川の河口部に形成された砂丘上に人々が暮らし始めたことを示すもので、これを起点に大河の河口部が港として発展してきた歴史と、砂丘の内側の低湿地では先人たちが悪水とたたかいつながりながら水田開発に取り組んできた歴史を紹介しています。

展示室入口には信濃川・阿賀野川の流域を示す立体地形模型があり、信濃川火焰街道の地形の全容を俯瞰することができます。

信濃川火焰街道の入口に建つ博物館。
河口部に暮らす先人たちの知恵と努力が感じ取れます。

●信濃川火焰街道ガイドブック

INFORMATION



【ご案内】

観覧料 ●一般300円(240円) 大学・高校生200円(160円)
中学・小学生100円(80円) ()内は20名以上の団体料金
企画展観覧料はその都度別に定める

休館日 ●月曜日(休日の場合は翌日) 祝日の翌日(土・日の場合は火曜日)

年末年始12月28日～1月3日 臨時休館あり

開館時間 ●4月～9月 AM9:30～PM6:00 (入館はPM5:30まで)
10月～3月 AM9:30～PM5:00 (入館はPM4:30まで)

【詳しいお問い合わせは】

〒951-8013 新潟市中央区柳島町2-10
TEL.025-225-6111 FAX.025-225-6130
URL <http://www.nchm.jp>
E-mail museum@nchm.jp



信濃川火焰街道 [Niigata-city]

新潟市文化財センター

市内の遺跡から出土した遺物や調査記録、民具などの
収蔵や保存、調査、研究、展示、体験学習などを行っている施設です。

豊富な出土品から新潟市の歴史について学べます。
体験学習や歴史の調査・研究にお勧めです。



撮影者 佐武浩一



撮影者 廣崎節雄

■館の紹介

現在、市内には旧石器時代から江戸時代まで約800か所の遺跡があります。本施設では市内の遺跡から出土した遺物を時代ごとに展示・解説しているほか、交流などテーマに沿った企画展示も行っており、遺跡からみた新潟市の歴史を理解することができます。

敷地内には移築された民家、旧武田家住宅や畜動舎があり見学することができます。定期的に講演会や速報展示も行っているほか、火起こしや勾玉・和同開珎づくりなど各種体験を個人・団体とも行うことができます。

新 潟市は日本海や信濃川・阿賀野川の二大河川を中心に、古くからヒトやモノの交流が盛んに行われていました。また、広大な越後平野の多くは低湿な環境にあるため、木製品など有機質の遺物が残りやすい特徴があります。



INFORMATION

【ご案内】

入館料 ● 無料 (体験メニューは一部有料)

休館日 ● 月曜日・休日の翌日・12月28日～翌年1月3日

平日臨時休館あり

開館時間 ● 平日AM9:00～PM5:00、土日祝日AM10:00～PM4:00
(体験受付はPM2:30まで)

【詳しいお問い合わせは】

〒950-1122 新潟市西区木場2748-1

TEL.025-378-0480 FAX.025-378-0484

E-mail bunkazai@city.niigata.lg.jp



信濃川火焰街道 [Niigata-city]

史跡古津八幡山 弥生の丘展示館

史跡古津八幡山遺跡のガイドンス施設です。

弥生時代・古墳時代に関するさまざまなイベントの他、各種体験を行うことができます。

古津八幡山遺跡について学ぶことができます。展示館です。歴史の広場では弥生時代のムラや古墳を体感できます。

● 信濃川火焰街道ガイドブック ●



国 指定史跡、古津八幡山遺跡は、新津丘陵上にある弥生時代の遺跡で、集落の周囲に濠をめぐらした南北400m、東西150mにも及ぶ大規模な高地性環濠集落です。古墳時代には県内最大の直径60mの円墳、古津八幡山古墳が築かれています。

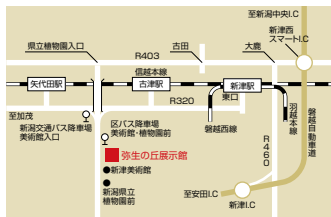
竪穴住居や環濠、墓などが復元されており弥生時代のムラや古墳を体感できます。眼下に広がる越後平野や角田山・弥彦山、信濃川の河口や佐渡まで一望できます。また、豊かな自然の中で四季折々の植物や昆虫も観察することができます。

■館の紹介

古津八幡山遺跡の麓にある弥生の丘展示館は、古津八幡山遺跡から出土した旧石器時代から平安時代の土器や石器など500点以上を展示しています。アニメーションや弥生時代のムラのような復元した模型で、古津八幡山遺跡の歴史をわかりやすく紹介しています。壁には考古イラストレーター早川和子さんによる時代や季節ごとの遺跡の復元画があり、小・中学生にも親しみやすい展示となっています。また、火起こしや勾玉・銅鏡づくりなど各種体験を個人・団体とも行うことができます。



INFORMATION +



【ご案内】

入館料 ● 無料 (体験メニューは一部有料)
休館日 ● 月曜日・祝日休日の場合その翌日・12月28日～翌年1月3日
臨時休館あり
開館時間 ● AM10:00～PM5:00
(体験受付時間はお問い合わせください。)

【詳しいお問い合わせ先】

〒956-0846 新潟市秋葉区蒲ヶ沢264
(花と遺跡のふるさと公園内)
TEL.0250-21-4133 FAX.0250-21-4133
URL https://www.city.niigata.lg.jp/kanko/bunka/rekishi/maibun/kuni_furutsuuhachiman



信濃川火焰街道 [Practice]

日本遺産の魅力を発信推進します

平成28年4月に新潟市・三条市・長岡市・十日町市・津南町で申請したストーリー『「なんだ、コレは！」信濃川流域の火焰型土器と雪国の文化』と60件の構成文化財が日本遺産に認定されました。平成29年4月からは魚沼市と構成文化財9件が加わり、さらにパワーアップし、日本遺産の魅力を国内外に発信します。



信濃川火焰街道



JAPAN HERITAGE

文化・伝統を語るストーリーを文化庁が認定するものです。日本遺産は、地域の歴史的な魅力や特色を通じて我が国の

- スマートフォンアプリ
楽しみながら縄文文化を体験



- 國學院大學博物館で特別展や国際縄文フォーラムを開催



- インバウンドを対象としたモニターツアーを開催



馬高縄文館にて



農と縄文の体験実習館「なじよもん」にて

- 案内看板や土器モニュメントを整備



日本遺産「なんだ、コレは！」
信濃川流域の火焰型土器と雪国の文化 公式WEBサイト

日本遺産 なんだ、コレは！

検索

iOS用



信濃川火焰街道
日本遺産
情報発信アプリ

Android用



● 信濃川火焰街道ガイドブック ●



信濃川火焰街道 [Practice]

1万年の歴史を体感! 縄文フェス開催事業

縄文を感じるブースを各地のイベントとコラボ出展!
縄文体験、おいしいグルメが盛りたくさん!

縄文フェス開催事業は、平成30年から実施しています。信濃川沿いにつながる火焰街道で、縄文を感じるブースを各地のイベントとコラボ出展しています。「触れる火焰土器」、「紙コップで火焰型土器づくり」、「勾玉づくり」などの縄文体験とおいしいグルメが盛りたくさん。



花と遺跡のふるさとフェスタ (新潟市)



しただふるさと祭り (三条市)



笹山じょうもん市 (十日町市)



米百俵フェス (長岡市)



関原楽市縄文まつり (長岡市)



羽田空港PR

※開催日、開催会場など、詳しくは信濃川火焰街道連携協議会のホームページ「日本遺産 火焰型土器」(<https://kaen-heritage.com>)をご覧ください。



信濃川火焰街道 [Practice]

「縄文」を「楽しく」学ぼう! 縄文楽検定

「縄文文化」「火焰型土器」をテーマにした検定です。
あなたの「縄文力」をチェック!

縄文楽検定は、「縄文」や「火焰型土器」をテーマにした新潟ならではの検定です。受検料は無料です。合格者には合格認定証及び豪華賞品をさしあげます。平成28年4月に、『「なんだ、コレは!」信濃川流域の火焰型土器と雪国の文化』というストーリーが日本遺産に認定されました。日本遺産のストーリーや構成文化財に関する出題もあります。

縄文楽検定(初級、中級、上級) 毎年3月第一日曜日開催
※テキスト、検定内容など、詳しくは信濃川火焰街道連携協議会のホームページ「日本遺産 火焰型土器」
(<https://kaen-heritage.com>) をご覧ください。



①



②



③



④



⑤



⑥

【縄文美術館】

①新潟市 秋葉遺跡／王冠型土器 (高さ28.0cm)、②三条市 長野遺跡／火焰型土器 (高さ28.6cm)、③長岡市 馬高遺跡／火焰土器 (高さ29.5cm)、④十日町市 笹山遺跡／火焰型土器(高さ46.5cm)、⑤魚沼市 正安寺遺跡／火焰型土器(高さ31.2cm) ⑥津南町 堂平遺跡／火焰型土器 (高さ38.5cm)



信濃川火焰街道 [Practice]

文化遺産をたずねて、カードを集めよう! 文化遺産カード

信濃川火焰街道(新潟市・三条市・長岡市・魚沼市・十日町市・津南町)に沿って博物館などをめぐり、写真を撮りましょう。

撮った写真を窓口で提示すると、レアな「文化遺産カード」がもらえます。

【文化遺産カード配布施設】

- 新潟県立歴史博物館
- 三条市歴史民俗産業資料館
- 長岡市馬高縄文館
- 魚沼市中央公民館
- 津南町歴史民俗資料館
- 史跡古津八幡山 弥生の丘展示館
- 三条市下田郷資料館
- 守門民俗文化財館
- 十日町市博物館
- 農と縄文の体験実習館 なじよもん

※無くなり次第終了する場合もありますので、早めに入手しましょう。

※全21種類の他、十日町市と津南町にはそれぞれ文化遺産カードがあります。

※撮影対象文化遺産など、詳しい入手方法は信濃川火焰街道連携協議会のホームページ「日本遺産 火焰型土器」(<https://kaen-heritage.com>)をご覧ください。

【文化遺産カードの楽しみかた】

①文化遺産をたずねて写真を撮ろう。



②写真をもって、配布場所でカードをもらおう。



③たくさん集めて、カードをコレクションしよう。



どんどん集めて…

特製バインダーに収納しよう!

④文化遺産カードを通して、地域の文化遺産を肌で感じる体験をしてみませんか。



訪れて、撮って、集める文化遺産カード21種類。文化遺産をあなたの手の中に。



新たな発見、歴史と文化に出会える
実際に遺跡史跡を訪れよう ①

ふるつはちまんやま
●古津八幡山遺跡 (国史跡／新潟市秋葉区)

古津八幡山遺跡は、信濃川と阿賀野川に挟まれた丘陵上に立地する弥生時代後期の大規模な高地性環濠集落です。平成17年に国の史跡に指定され、現在一般に公開されています。

ここからは環濠・堅穴住居・土坑や方形周溝墓・土器棺墓・前方後方形周溝墓等の墓がみつかっています。新潟県内最大の古津八幡山古墳も見ることができます。



よしのや
●吉野屋遺跡 (日本遺産構成文化財／三条市吉野屋)

吉野屋遺跡は、東山丘陵の台地上にある縄文時代中期から後期の大集落です。多数の火焰型土器と県内最多級の土偶と呼ばれる粘土でできた人形が見つかっています。

「火焰土器の国」である信濃川流域の中・下流域の拠点集落だったと思われます。



Photo by T.Ogawa

ながの
●長野遺跡 (日本遺産構成文化財／三条市長野)

長野遺跡は、市指定名勝八木ヶ鼻を眼前に望み、五十嵐川・守門川・駒出川の三河川の合流点に位置する縄文時代中期から後期の大集落です。火焰型土器・王冠型土器・ヒスイの大珠とともに福島県会津地方と似た土器が出土しています。この遺跡は、歴史の道八十里越でつながる「火焰土器の国」と会津地方の関わりの深さを示しています。





新たな発見、歴史と文化に出会える
実際に遺跡史跡を訪れよう
②

● 信濃川火焰街道ガイドブック ●

うまたか さんじゅういなば
● 馬高・三十稲場遺跡 (国史跡／日本遺産構成文化財／長岡市関原町1丁目)

縄文時代中・後期(約5,000～3,000年前)の大規模な集落跡で、「火焰土器」発見の地として著名。指定範囲は約62,000㎡。現在、史跡の保存と活用を目指して植栽や堅穴住居の復元などの遺跡公園づくりが進んでいます(入場・散策可)。史跡は馬高縄文館に隣接。



ふじはし
● 藤橋歴史の広場 (国史跡・藤橋遺跡／長岡市西津町)

縄文時代晩期(約3,000年前)の大規模な集落・藤橋遺跡を整備した遺跡公園。指定範囲は約10万㎡。遺跡を紹介する「ふじはし歴史館」、発掘した柱穴群を見学できる「遺構展示館」、特徴的な掘立柱建物を復元した「縄文の家」などの施設があります。入場無料。



しょうあんじ
● 正安寺遺跡 (日本遺産構成文化財／魚沼市堀之内)

縄文時代中期中葉～後葉(約4,500～3,000年前)の集落遺跡です。火焰型土器をはじめとする縄文時代中期の土器が多量に出土しました。河岸段丘北端部に立地する当遺跡は中央に広場を持つ環状集落であることが判っています。





実際に遺跡史跡を訪れよう

新たな発見、歴史と文化に出会える

③

● ^{はらいだいら}原居平遺跡 (日本遺産構成文化財／魚沼市堀之内)

更新世末期に形成された段丘北西縁辺に位置する縄文時代中期中葉～後葉(約4,500～3,000年前)の集落遺跡です。河岸段丘北端部に立地する原居平遺跡は正安寺遺跡と同じく、中央に広場を持つ環状集落です。



● ^{まきやま}笹山遺跡 (市史跡／日本遺産構成文化財／十日町市中条上町)

縄文時代中期～後期の大規模な集落遺跡で火焰型土器群をはじめとする出土品928点が国宝に指定されています。市史跡の保存と活用を目指して、植栽や竪穴住居の復元などの史跡公園づくりが進められています。



● ^{おきのほら}沖ノ原遺跡 (国史跡／日本遺産構成文化財／中魚沼郡津南町大字赤沢)

国指定史跡沖ノ原遺跡は、縄文時代中期の環状集落遺跡です。火焰型土器をはじめとして土器や石器類・土偶・クッキー状炭化物などが出土しました。これらは、新潟県指定文化財に指定されています。



沖ノ原遺跡出土 火焰型土器



お問い合わせ

信濃川火焰街道連携協議会

<https://www.kaen-heritage.com>



新潟市

〒951-8554 新潟県新潟市中央区古町通7-1010 古町ルフル5階 [歴史文化課]
TEL.025-226-2580 FAX.025-226-0013
URL <http://www.city.niigata.jp>
E-mail rekishi@city.niigata.lg.jp

三条市

〒955-0166 新潟県三条市上大浦670 [生涯学習課]
TEL.0256-46-5205 FAX.0256-64-8882
URL <http://www.city.sanjo.niigata.jp/>
E-mail shougaigakushu@city.sanjo.niigata.jp

長岡市

〒940-0084 新潟県長岡市幸町2-1-1 [科学博物館]
TEL.0258-32-0546 FAX.0258-36-7691
URL <http://www.city.nagaoka.niigata.jp/>
E-mail kahaku@city.nagaoka.lg.jp

魚沼市

〒946-8601 新潟県魚沼市小出島910 [生涯学習課]
TEL.025-793-7480 FAX.025-792-1261
URL <http://www.city.uonuma.niigata.jp>
E-mail shougaigakushu@city.uonuma.niigata.jp

十日町市

〒948-0072 新潟県十日町市西本町1-448-9 [教育委員会:文化財課]
TEL.025-757-5531 FAX.025-757-6998
URL <http://www.tokamachi-museum.jp/index.cgi>
E-mail museum.10@city.tokamachi.lg.jp

津南町

〒949-8201 新潟県中魚沼郡津南町大字下船渡乙.835 [教育委員会:文化財班]
TEL.025-765-5511 FAX.025-765-5511
URL <http://www.najomon.com/>
E-mail kyoiku@town.tsunan.niigata.jp